

情報社会におけるメディアとの接しかた ～騙されないためには～

熊本県立宇土高等学校
s-1(34)班

要旨

近年インターネットの普及率は年々増加しているその使い方は計り知れないほどあり、より便利な社会になりつつある。しかし、それによってフェイクニュースが原因で被害にあってしまう人が増加しているのも事実である。そこで我々はメディアと正しく、そして最善に接する方法を考えることにした。

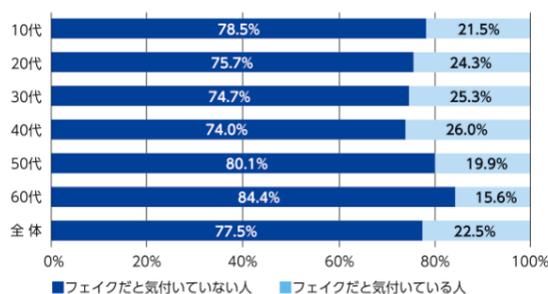
1. 目的

増え続けるフェイクニュースに対しどのように身を護るか、また、どのようにして真偽を確かめていくか。

2. 方法

ネット、書籍等で情報を収集し、明確なデータを集めてフェイクニュースにどのような特徴、傾向があるかなどをまとめる。(その際、信頼できる情報であるかは徹底する)

3. 結果



このグラフからフェイクニュースだと気づいていない人が大半を締めていることがわかる。年代別に見てみるとSNSをよく使う10代~30代の人も気づいていない人の割合が多い。

得られ

た情報のまとめ

(例1)

湾岸戦争中、あるクウェート少女が「イラク兵がクウェート市内の病院へやってきて15人の赤ん坊を取り出し、冷たい床に放り出し、死亡させた。」と証言。それにより米国世論に大きな影響を与えた。しかし、その証言がウソであったことが一年後に判明し、話題となった。

→このニュースの虚構はアメリカの人々の精神に訴え、残酷なイラク兵を作り出してしまった。原因は子供は偽った証言をしないであろうという思い込みが正しいニュースとして広まってしまったことにあると考える。



(例2)



2016年の米国大統領選において様々な情報が発信・拡散されたが、「ローマ法王がトランプ候補支持」「トランプ反対派はお金をもらって講義をしている」などのフェイクニュースが殆どであった。また、拡散回数の多い投稿に絞って見るとフェイクの割合がより多くなっており、

客観的に正しいと言える情報はほとんど無い状況だった。

→当初は自分の応援する政党に勝って欲しいという目的で行われていた投稿がいつの間にか「どうにかして相手側の党を陥れよう」という目的に変わってしまった。

(例3)

2018年6月に大阪府北部地震が発生した。「シマウマが逃げ出した」というデマが発信されたが信じた人は少数であった。しかし、「市全域で断水している」については多数の人が信じてしまい混乱状態になった。

→この件の際は熊本地震のライオンのフェイクニュースの前例が

あったため緊急時であっても突拍子も無いものだという認識が出来上がっており信じられなかった。しかし、断水は規模の大きい地震であれば発生する可能性が大いにあり得る。また、自身の生活に関わる緊急事態の内容のため信じられやすかった。

大阪府北部で震度6弱でシマウマ脱走って #地震速報



14:16 - 2018年6月17日

(例4)



コロナウイルス関連のフェイクニュースの一つにトイレトーパー騒動がある。SNSで「トイレトーパーの多くは中国で製造・輸送しているため、コロナの影響で不足する。」という嘘の情報が拡散されすぐに全国からトイレトーパーが品薄・品切れ状態になった。

→皆がウイルスに対して、不安に思っていてその不安を煽るような内容だったから信じてしまった。

4. 考察

今回の具体例を比べて見てみると、不安を煽るような内容やセンセーショナルな見出しのものが多く事がある。これは、人間が安堵よりも不安や驚きの感情を刺激される情報を好む傾向があることに起因するものだと考えられる。また、サイトのアクセス数によって広告収入を得るネットニュースの場合では、他のサイトよりも数字を稼げるように過度な脚色をしていくようになったものと思われる。

◇フェイクニュースを見分けるポイント

- ・人の目を引く表現が多い。
- ・生命や金銭に関わる内容
- ・情報源が具体的に記載されていない。
- ・伝聞形式で書かれている。
- ・拡散を勧めている。

5. 感想

今回の研究によって私達は普段フェイクニュースによって騙されていることとその要因や傾向を知ることができた。しかし、まだ事例が少なく別のケースも存在するだろうし、新たな要因が出てくるだろう。そのため、もっと調べていきたいと思う。フェイクニュースを見抜くことはとても困難なのでその情報の裏も読み取ることが大切だと思いました。

6. 参考文献

「その情報、ほんとうですか？」塚田裕之

「秘密とウソと報道」日垣隆

「ネットメディア覇権戦争～偽ニュースはなぜ生まれたか～」藤代裕之

「人間はだまされる フェイクニュースをみわけるには」三浦準司

「池上彰と考える災害とメディア」池上彰

https://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-202011_02.pdf

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r03/html/nd125110.html>

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/kurashi/2201_02/wadai.html

<https://www.buzzfeed.com/jp/takumiharimaya/debunk-osaka>

<https://www.cbsnews.com/news/anti-trump-billboard-in-arizona-prompts-death-threats-against-artist/>

<https://news.yahoo.co.jp/byline/katoatsushi/20200303-00165871>